

視聴覚教育

NO.244
 発行日 10.7.8
 発行 岡崎市AVL
 編集 現職教育委員会
 視聴覚部

視聴覚用語
 「無線通信のデジタル化」
 情報通信ネットワークを補完するものとして期待されている。これが進むことにより、①携帯情報端末と携帯電話など通信機器を接続したモバイルコンピュータの普及、②デジタルテレビ放送による双方向サービスの提供などが期待される。

案ずるより産むが易し

現職教育視聴覚部長 石原 博文

先日、私の学校では、内田視聴覚指導員の訪問を受けた。財政事情の苦しい中、市当局並びに教育委員会のご理解によりパソコン教室ができ、早速受けた訪問であった。

本校では今年、卒業文集をパソコンで制作しようとの声があがり、訪問時の授業をその一歩とした。研究授業を行う学級の様子を見て、学級の子供たちは、「私たちはいつからパソコンをやるの」、「ぼくも早くやりたい」と大変な興味関心を示していた。それに対して子供たちの希望をかなえる側の教師はということ、本校の教師全員に、パソコンを利用した授業ができるかどうかを事前に尋ねてみた。訪問前は、

- ・パソコンを利用した授業ができる 三名
- ・リテラシーなど簡単なことならできる 〇名
- ・できない 二十四名

という結果であった。ところが、訪問日当日の

全体講習を受けた後では、

・できる 四名
 ・何とかできる 二十一名
 ・自信はないが興味は持てた 二名
 となった。一時間弱の講習を受けただけでずいぶん意識が変わったのである。

人は未知のことに会おうと、自己防衛本能がはたらき尻込みしてしまう。しかし、興味を持つたり、必要性に迫られたり、あるいは自分が置かれている状況によって、挑戦し克服しようとするものである。

「案じるより産むが易し。習うより慣れよ。」ということわざがある。教師は、「パソコンを使って勉強したい」という子供の希望にこえるためにも、パソコンを活用した授業の設定を工夫する必要がある。操作の仕方を聞いたり習ったりするより、まずは自分で触れてやってみることが大切ではないだろうか。



Ⅱ視聴覚教育あれこれⅡ

夏の視聴覚講習会

現職教育委員会視聴覚部・視聴覚ライブラリ
 ーおよび情報教育主任会では、本年度も次のように夏季実技講習会を開催します。

16ミリ映写機操作認定講習会

・開催日 七月二十五日(土)
 ・場所 情報ネットワークセンター
 ・対象 学校教育・社会教育関係者
 ・内容 16ミリ映写機の実技講習会
 16ミリ映画の教育的活用を図る。

VTR実技講習会

・開催日 七月三十一日(金)
 ・場所 情報ネットワークセンター
 ・対象 学校教育・社会教育関係者
 ・内容 初級・中級コースで、ビデオカメラやVTRの活用方法を身につける。

校内放送講習会

・開催日 八月四日(火)
 ・場所 情報ネットワークセンター
 ・対象 放送担当の児童生徒、教師
 ・内容 校内放送の実践発表と現役アナウンサーによる指導・実習を行う。

パソコン講習会

・開催日 七月三十一日(金)
 ・場所 梅園小・根石小
 ・対象 小中学校教員
 ・内容 授業で使えるソフトを利用した実習を行う。

児童の手による お昼の放送をめざして

大樹寺小学校 佐藤 浩司

本校では月曜日から金曜日までの給食の時間
に、お昼の放送を放送委員会が中心となって進
めている。

テレビ放送では、スタジオ放送を中心に行っ
ている。設置されているカメラは3台であるが、
なかなか児童の手だけでは運営が難しいという
面があった。そこで、できるだけ3台のカメラ
それぞれに役割を持たせ、児童自身の手で変化
のある映像を放送できるよう努力している。

給食委員会からのお知らせでは、それぞれの
カメラをアナウンサーやレポーターの中継用、
給食の配膳例などの実物や新聞の切り抜きなど
に割り振って行っている。

しかし、児童にとって機器の設定や操作など
が複雑で、スタジオと調節室での連携も難しい
という難点があった。今までそういった点で、
放送委員の児童自身の手による放送には完全
はなり得ていなかった。

そこで、調節室での映像選択ではなく、AV
セレクターを利用し、スタジオ内でディレクタ
ー役の児童が映像の切り替えを行えるようにし
た。さらに、編集機を接続して他の映像への切
り替えを容易にしたり、漢字タイトラーを接続

して、アナウンサーやスタッフ名をテロップで
流したり、給食の献立を画面に打ち出したりす
ることで児童の活動の場が広がっていった。調
節室でも可能な活動ではあるが、スタジオでの
出演者と放送委員の一体感の中で生み出された、
児童の手によるお昼の放送ができつつある。

Ⅱ レッツ・トライⅡ

HTMLエディタで 教材を自作しよう

パソコンの教材はいろいろあるが、授業の目
的に合わないこともあります。そこでパソコン
を使って自作を試みたり、児童生徒に観察記録
などを作らせた時、ホームページ作成ソフト
である「こざいく」や「HOTALL」といっ
たHTMLエディタを使うと簡単に作成できま
す。HTMLとはインターネットなどの利用を
前提としたコンピュータ言語で、HTMLエ
ディタを使うと面倒なHTMLの知識がなくて
も、マウスによる基本操作で絵や写真を画面に
表示し、ワープロ感覚で文章を作成できます。
また、ハードディスクの容量もあまり取らない
ので、パソコン室のネットワークを使って自作
教材や児童生徒の作品をそれぞれのパソコンに
送信して閲覧することにも適しています。一度
挑戦してみても、いかがでしょうか。

(情報教育主任会 広報部)

ライブラリーだより

☆親子映画会開催のお知らせ

今年も、市内の各市民センターで親子映画会
を開催します。なお、今年は2会場ずつの開催
日があります。日程は次のとおりです。

7月19日(日)	東部市民センター 六ツ美市民センター
7月26日(日)	大平市民センター 岩津市民センター
8月2日(日)	中央市民センター 矢作市民センター
8月23日(日)	南部市民センター

各市民センターとも上映は午前10時からと、
午後1時30分からの2回、アニメ映画3本を予
定しています。題名については、パンフレット
および市政だよりでお知らせします。

☆中学校総合体育大会ビデオ

今年度の中学校総合体育大会の様子をビデオ
番組として制作しました。あいにくの天候のため、
中央総合公園体育館で行われた開会式での
入場行進についてはすべての
学校を、各競技会場の競技に
ついては一部記録してありま
す。映像を希望されるかた
は、ライブラリーへご連絡く
ださい。

